

日本舞踊の可能性 vol.5

他ジャンルとのコラボや新作発表し、日本舞踊の可能性を探るプロジェクト。

待望の再演決定!

2015年の初演以来、2017年の東京公演、2019年のロシアツアーと凱旋公演も大成功におさめ、再演が待たれていた『信長—SAMURAI—』。4年ぶりの再演となる。

信長 SAMURAI

日本舞踊とバレエのコラボレーションを超えた舞踊劇!

織田信長を、カリスマダンサー、ルジマトフ。彼に国を譲る齋藤道三を藤間蘭黄、天下取りを夢見る木下藤吉郎～秀吉を岩田守弘。信長の重臣でありながら彼を裏切る明智光秀は藤間蘭黄(二役)。

桶狭間の戦い、比叡山の焼き討ち、本能寺の変、そして終景へ。400年以上前のSAMURAIたちの生き様が、緊張感あふれる舞台となる。



ファルフ・ルジマトフ
Farukh Ruzimatov



岩田 守弘
Morihiko Iwata



藤間 蘭黄
Rankoh Fujima

ナビゲーター 桂吉坊

チケット絶賛発売中!!

浅草公会堂

2023.10.25 (Wed) 19:00開演 (18:30開場) / 26 (Thu) 15:00開演 (14:30開場)

S席	A席	B席	C席
12,000円	8,000円	5,000円	2,000円

※ 特典付きパトロナージュシート(公演支援席)
50,000円 / 30,000円 / 20,000円 (株)代地のみでの販売

お問合せ
お申込み

株式会社 代地 (申込・お問い合わせ)

tel:03-5829-6130 (10:00~18:00) mail:info@daichi-fjm.com

イープラス(申込のみ) <https://eplus.jp/>

日本舞踊の可能性公演公式サイト

最新情報はQRコードまたは

<https://www.nbkanousei.com/> まで!



主催:株式会社 代地 共催:株式会社ロシアン・アーツ

写真素材:PIXTA



日本舞踊ならではの様式美と演劇性で
齋藤道三と明智光秀を演じ分ける

藤間 蘭黄
Rankoh Fujima

5歳から祖母、藤間藤子(人間国宝)、母、藤間蘭景に師事。曾祖母、祖母、母と伝えられた古典作品の継承とともに、西洋文学から題材をとり、洋楽に振り付けるなど創作作品も積極的に発表。2015年芸術選奨文部科学大臣賞。2016年度文化庁文化交流使として10ヶ国14都市で活動。2019年度日本藝術院賞、2020年紫綬褒章。五耀會同人。

役柄への深い理解とそのカリスマ性で
NOBUNAGAを演じる

ファルフ・ルジマトフ
Farukh Ruzimatov

ウズベキスタンのタシケント生まれ。名門ワガノワ・バレエ学校の視察団の目に留まり、10歳で故郷を離れ、サンクトペテルブルクの同校に入学。卒業後、キーロフ(マリインスキー)バレエに入団。やがて端正なテクニックと圧倒的な存在感で同バレエ団を代表する世界的スターとなる。ロシア人民芸術家。舞踊生活40年を超える、バレエ界のレジェンド。

ロシアで培われた演技力と技術力で
個性的な秀吉像を描く

岩田 守弘
Morihiro Iwata

9歳から両親が主宰する岩田バレエスクールでバレエを始める。1990年モスクワ・バレエ・アカデミー留学。93年モスクワ国際バレエコンクール金賞。96年ポリショイ・バレエに外国人初のソリストとして入団。2009年ロシア友好勳章受勳。2010年芸術選奨文部科学大臣賞。2012~2019年プリヤート共和国国立歌劇場バレエ団芸術監督。2019~2022年ニジニノブゴロド歌劇場副総裁兼バレエ団芸術監督。現在は、日ロ両国で、舞踊家、指導者、振付師として活躍中。

主催：株式会社 代地 共催：株式会社 ロシアン・アーツ

撮影：©瀬戸秀美 写真素材：PIXTA

2023.10.25 (Wed) 19:00開演 (18:30開場) / 26 (Thu) 15:00開演 (14:30開場)

S席	A席	B席	C席
12,000円	8,000円	5,000円	2,000円

※ 特典付きパトローネージュシート(公演支援席)
50,000円 / 30,000円 / 20,000円 (株)代地のみでの販売



株式会社 代地 (申込・お問い合わせ)
tel: 03-5829-6130(10:00~18:00) mail: info@daichi-fjm.com
イープラス(申込のみ) <https://eplus.jp/>

日本舞踊の可能性公演公式サイト→
最新情報はQRコードまたは
<https://www.nbkanousei.com/> まで!



浅草公会堂

〒111-0032
東京都台東区浅草
1-38-6
電話 03-3844-7491

- <銀座線 浅草駅>
1番・3番出口 徒歩5分
- <都営浅草線 浅草駅>
A4出口 徒歩7分
- <東武鉄道 浅草駅>
北口 徒歩5分
- <つくばエクスプレス>
浅草駅 A1出口 徒歩3分



信長-SAMURAI-

2015年国立劇場(東京)で3公演、
2017年東京国際フォーラムで3公演、
2019年ロシア3都市6公演すべてスタンディング・オベーション。2019年「日本舞踊の可能性vol.2」の大成功を受け、2020年には初の京都公演が予定されるもパンデミックで中止。4年ぶり、
満を持しての再演。
3人の「SAMURAI」が花道を疾走する。

- 第1部 長唄『松の翁』 藤間蘭黄
長唄: 柗屋勝太郎・柗屋栄八郎 連中
『生きる』 岩田守弘
『レクイエム』 ファルフ・ルジマトフ
- 第2部 『信長-SAMURAI-』
作・演出: 藤間蘭黄 <演奏> 信長
振付: 藤間蘭黄 岩田守弘
作詞・作曲: 梅屋 巴 中川敏裕
笛手附: 鳳聲千晴
衣裳: 落合宏理
照明: 足立 連
美術: 河内 恒太
- 鳳聲千晴(笛)
堅田喜代(小鼓)
藤倉千穂(大鼓)
梅屋 巴(太鼓)
藤倉朱音(薩摩子)
中川敏裕(十三弦)
岡崎敏俊(十七弦)
ナビゲーター 桂吉坊